

# 公益社団法人 東京都臨床検査技師会令和3年度第7回理事会議事録

日時：令和3年11月17日（水）19時00分～20時20分

場所：都臨技事務所 オンラインWeb会議システム（Zoomミーティング）

議長：原田

議事録作成：飛知和

出席：

（都臨技事務所にて参加）4名

浄土、加藤、高橋監事、長島（役員候補選出委員）

以下の出席者は、Web会議システム「Zoomミーティング」により参加した。

（自宅より参加）12名

原田、杉岡、小山、米山、三橋、宮崎、星野、竹澤、末永、岩瀬、飛知和、立花監事、

（職場から参加）8名

中村：勤務先 東京都練馬区高野台3-1-10 順天堂大学医学部附属練馬病院

山方：勤務先 東京都新宿区信濃町35 慶應義塾大学病院

櫻井：勤務先 東京都小平市花小金井8丁目1-1 公立昭和病院 臨床検査科

松村：勤務先 東京都板橋区加賀2-11-1 帝京大学 医療技術学部

相馬：勤務先 東京都板橋区大谷口上町30-1 日本大学医学部附属板橋病院

平木：勤務先 東京都新宿区河田町8-1 東京女子医科大学病院 中央検査部

府川：勤務先 東京都港区虎ノ門2丁目2番2号 国家公務員共済組合連合会虎の門病院 中央検査部

遠藤監事：勤務先 東京都千代田区神田神保町1-48 税理士法人 MY ユニット

計24名

欠席：浅野

議事の経過の要領およびその結果

定刻、東京都臨床検査技師会会長 原田典明は議長席につき、Web会議システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、理事会の開会を宣し、以下の議事に入った。

## 1. 議事録

- ・令和3年第6回理事会議事録が承認された。
- ・令和3年第8回執行理事会議事録が承認された。

## 2. 報告事項

### 1) 学術部

#### (1) 学術部会

- ・10月25日に第6回学術部会がおこなわれ議事録の確認がなされた。
- ・2022年度初級研修会のテキスト作成について、特に画像の不正使用などネットにあげることはリスクが高く、画像に処理をしてコピーできないように対策ができるか不安なため、原稿締め切りを遅くして紙面での作成の要望があった。
- ・宮島日臨技会長から研究班研修会に5分間ほど会員に向けて話をさせて欲しいとの依頼については否定的な意見の研究班が多かったが、なるべく依頼は受けるようにする。
- ・スライドカンファレンスで、コンテンツ作成者の作業料は行動費として¥1,000-の支払いは可能とする。
- ・生理研究班の受益者負担実技研修会が対面ではなくWebで行うことになったため、通常の研修会となる。
- ・本年度の実技研修会はすべてWeb開催とする。
- ・他道府県の方も入会できるようHPに『同時入会可能』として入会案内を載せる。

#### (2) 標準化委員会

- ・都臨技精度管理調査報告会のスライド資料設問に対し8割以下の正答者は再テストを施行し点数付与した（再々テストとなった2名は次を最終の回答とし、8割に達しなければ点数付与はしない）。
- ・次回の委員会は11月25日に開催予定。

#### (3) 生涯教育制度実行委員会

- ・報告書の確認がなされた。

#### (4) 編集委員会

- ・会誌2月号は12月15日を原稿締め切りとし、第17回東京都医学検査学会会告および会長による新年のあいさつを掲載する。
- ・シリーズの入稿も構成が難しいため12月15日締め切りとしている。
- ・会誌2月号は2022年1月31日発送、2月1日到着予定。
- ・2022年6月号から電子化する予定だが、メディカルオンラインは継続して使用可能。
- ・電子化のお知らせを2月号に載せたいが詳細が決まっていないため入稿締め切りに間に合わず、同梱または別途郵送、もしくはHPでのお知らせとなる可能性がある。
- ・電子化に伴う委託会社は見積もりやサービス内容等を精査し、決定する。

### 2) 学会運営部

#### (1) 第16回東京都医学検査学会

- ・私立医科大学病院中央検査部技師長会の後援承諾が得られた。
- ・11月17日時点での抄録提出が10名。
- ・抄録提出期限は11月末としているので積極的な提出を促す。

#### (2) 第17回東京都医学検査学会

- ・第2回 学会運営部会が10月28日にメール会議にて開催された。
- ・学会主要実行委員は相馬、福田(日本大学医学部附属板橋病院)、竹澤、星野、松村の5名。
- ・開催は2022年12月4日 秋葉原UDXにて会場開催のみで行う。
- ・テーマは「人工知能(AI)と遺伝学的検査の高度化で変わる臨床検査 ～近未来の東京で働く臨床検査技師のゆくえ～」とした。
- ・ポスターは2月末までに作成。
- ・コンベンション会社は第16回で複数年契約をしている株式会社アトラス。
- ・小冊子を作成予定のため今後サービス内容を精査し制作会社を決定する。
- ・会告を会誌2月号に掲載する。

### 3) 支部運営

#### (1) 支部報告

- ・代議員選挙の立候補者の届け出が少ないため協力依頼がなされた。

#### (2) 選挙管理委員会

- ・11月18日に選挙管理委員会を開催。
- ・投票用紙などを見直すため、(有)ヤマモト企画と詳細な打ち合わせを行う予定。
- ・立候補届出期間 令和3年9月1日～令和3年11月30日だが2週間ほど延長する予定。

### 4) 地域保健共催事業部

#### (1) 地域保健共催部

- ・学生対象講演会を第16回東京都医学検査学会内で行う。
- ・教育施設連絡者会議にて、学生会員に初級研修会ストーリーミング配信の閲覧を可能にしてほしいとの要望があった。

#### (2) STI 予防委員会

- ・11月2日第4回STI 予防委員会議事録の確認がなされた。
- ・臨床検査の普及啓発活動の取り組みで、保護者への紹介チラシを作成するため、事業計画予定では年間4回の会議開催予定だが5回とすることとなった。

#### (3) フォーラム委員会

- ・11月18日にフォーラム委員会を開催予定。

### 5) 会計部

- ・11月10日前期会計監査が行われ無事終了した。
- ・2021年10月収支会計報告がなされた。
- ・令和4年度の予算計画を立てるよう依頼された。

### 6) 庶務部

#### (1) 庶務部報告

- ・新春のつどい中止のお知らせを93通、発送予定。
- ・行事予定の確認を11月27日締め切りとし、依頼された。
- ・12月1日の執行理事会は事務所とWebによるハイブリッド会議開催の予定とする。
- ・ホームページの見直しを担当部局ごとに行い、12月25日までに報告をするよう依頼された。

#### (2) 役員候補者選出委員

- ・11月4日に第3回役員候補者選出委員がおこなわれ、内容報告がなされた。

- ・11月14日現在、理事推薦状が24名分、幹事推薦状が2名分提出されている。

#### 7) 事務局

- ・10月事務局報告書の確認がなされた
- ・宮島日臨技会長のご尊父の訃報があり、弔電および弔花の手配を行った。

#### 8) 表彰選考委員会

- ・11月1日に第5回表彰選考委員会を開催した。
- ・小島三郎記念技術賞および福見秀雄賞については提出書類等の準備を進めている。
- ・都臨技名誉会員及び功労者表彰の選定およびお知らせの準備は進行中。
- ・首都圏支部 支部長推薦の「地域貢献賞」に宮後とも子氏を推薦した。

#### 9) 中間監査報告

- ・11月10日に中間監査が行われた。(中間監査報告書は12月提出となる)

##### 事業監査(立花監事)

- ・コロナ禍の中で昨年に比べ学術活動など事業は進んでいるが、実技講習会などの受益者講習を来年度は検討を要望された。
- ・『データ標準化事業』の名称を『精度管理調査事業』に変更するよう要望された。
- ・精度管理調査のサンプルを見直すよう提案された。
- ・初級研修会の参加登録が手入力で煩雑となるため見直しするよう要望された。

##### 会計監査(高橋監事)

- ・収支については問題なかった。
- ・Web研修会などで学術の執行率が上昇したが、地域保健共催など公的活動に関しては次年度以降検討するよう要望された。
- ・次年度はWeb以外にも対面およびハイブリッド開催など行えるよう予算計画を立てるよう要望された。

#### 10) 副会長報告

- ・タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会に関し、今後の講習のサポート依頼がなされた。
- ・タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会は今後、支部による開催運営となる。
- ・11月25日に日臨技主催の災害対策会議に原田会長と小山副会長がZoomで参加予定。
- ・災害対策に関し、来年度は予算計画を立て執行できるよう検討および協力依頼がなされた。

#### 11) 会長報告

- ・次年度予算計画は、次回執行理事会で方向性を決定後に各部局において決定事項を基に予算立てを行う。
- ・宮島日臨技会長のご尊父の訃報に関し、弔電および弔花は首都圏支部の他県会長と話し合い、足並みを揃える形で決定した。
- ・タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会に関し、幹事を中心にもう一度開催した後、会員への開催を進めていくよう協力依頼がなされた。
- ・臨地実習指導者講習会に関し、協力の依頼がなされた。

### 3. 審議事項

#### 1) 新入会会員

- ・36名の入会(再入会7名を含む)が審議の結果、承認された。

#### 2) 学生会員

- ・2名の確認がなされ大学院生のため審議の結果、臨床検査技師免許取得の場合は正会員の新入会を促し、未取得の場合は学生会員として承認するとされた。

以上をもって本理事会の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し20時20分に解散した。本日のWeb会議システムを併用した理事会は、終始以上なく審議を終了した。上記の議題及び決議内容を明確にするため、この議事録を作成し議長と監事は次に署名捺印する。

2021年11月17日(水)  
公益社団法人 東京都臨床検査技師会  
議事録作成 飛知和澄子

議長  
(原田)

原田典明



監事  
(立花)

立花勇一



監事  
(高橋)

高橋秀治



監事  
(遠藤)

遠藤盛人

